

PART 1

単語の「中」にヒントがある

この PART の基本的な考え方は、

接頭辞・語幹・接尾辞を学ぶことにより、語いを大きく広げることができる

ということです。接頭辞 (prefix)・語幹 (word stem)・接尾辞 (suffix) は多くの語の一部をなしているからです。接頭辞・語幹・接尾辞の意味を知っていれば、次の2つの点において役立ちます。

1つは、接頭辞・語幹・接尾辞を含む新しい語に出くわしたとき、その意味を類推することができるということです。もちろん、PART 2で学ぶ「文脈を分析する方法」も同時に用いればさらに有効です。

2つには、新しい語の定義が覚えやすくなるということです。つまり、接頭辞・語幹・接尾辞の意味を知っていることは暗記の助けにもなるのです。

ここでは最も重要ないくつかの接頭辞・語幹・接尾辞についてクイズ形式で学んでいくことにします。

(以下、🕒 の見出しを参考に、各英文を読んで、a, b, c のイタリック体の語の意味を考えていってください)

[1] 接頭辞 (prefix) ▶▶▶ 単語の頭に付き、主に意味を付け加える

(1) pre- 🕒 before (時間・順序・地位・場所における) を表す

- a. *precede* : The police motorcycles preceded the marathon runners.
- b. *prediction* : Sometimes there is little difference between prediction and fortune-telling.
- c. *preview* : In your language studies, you should preview, practice, and then review.

- 🕒 a. 警察のオートバイがマラソン走者を ___ ? ___ 。
- b. ___ ? ___ と占いとの間にほとんど違いがないときがある
- c. 言語を学ぶときには、___ ? ___、練習し、そして復習をすべきだ。

- 🕒 a. pre- 前に + cede 行く (🕒 [2](8)) = 先立つ・先導する
- b. pre- 前に + dict 言う + -ion 名詞をつくる接尾辞 (🕒 [3](6)) = 予言・予報
- c. pre- 前に + view 見る = 予習する

(2) re- 🕒 back; again などを表す

- a. *regain* : She was hit on the head but soon regained consciousness.
- b. *restrict* : Because of her poor health, her activities were restricted.
- c. *reject* : Jack rejected his parents' offer to buy him a car as he wanted to be completely independent.

- 🕒 a. 彼女は頭を打ったが間もなく意識を ___ ? ___ 。
- b. 健康がすぐれなかったため彼女の行動は ___ ? ___ された。
- c. ジャックは車を買ってあげようという両親の申し出を ___ ? ___ 。
- 彼は完全に独り立ちしたかったからだった。

- 🕒 a. re- 再び + gain 得る = 取り戻す・回復する
- b. re- 後ろに + strict 強く引っ張る = 制限する
- c. re- 後ろに + ject 投げる = 投げ返す ⇨ 断る

(3) trans- 🕒 across; beyond; to another place などを表す

- a. *transplant* : When was the first heart transplant?
- b. *transparent* : His face was like a transparent piece of glass, revealing his inner emotions.
- c. *transcend* : Can people transcend their selfish natures and love others as they love themselves?

- 🕒 a. 最初の心臓 ___ ? ___ はいつだったのか。
- b. 彼の顔は一枚の ___ ? ___ ガラスのように内面の感情を表していた。
- c. 人はその利己的な性質を ___ ? ___ し、自分と同じように他者を愛することができるだろうか。